

第17回全国高等学校なぎなた選抜大会における  
新型コロナウイルス感染症拡大防止のための措置【案】

- 選手は必ず、保護者の同意を得ること。別紙、『同意書』を学校長に提出した後、大会参加申込書の原本のみを全国高体連なぎなた専門部へ、FAX と電子データを実行委員会事務局へ、それぞれ送付すること。（『同意書』は学校で保存する。）
- 監督・引率責任者は、全ての会場入場者（選手、監督、引率責任者）に対して、大会2週間前、ならびに当日の体調管理・検温と、自身の行動履歴の記録を徹底して行うよう指示すること。『体調管理表』・『行動履歴書』は、参考様式にならひ、各校の書式を活用しても構わない。会場入場者の健康を確認するため、別紙の『体調管理集約シート』を記入の上、監督・引率責任者が責任を持って、大会当日に受付へ提出する。
- 大会参加への参加制限を設ける。  
以下の【以下の参加基準】に当てはまる場合、選手、監督・引率責任者の大会への参加を制限する。

対象者の区分を以下のとおりとする。

【大会関係者】 ※大会当日に参加する者全てを指す。

選手、監督、引率顧問等、競技役員、報道機関、出店者、その他大会主催者が認めた者

【大会参加者】 ※大会関係者の内、参加校の関係者を指す。

選手、監督、引率顧問等

【周 辺 者】 ※大会関係者と日常的に接触機会がある者を指す。

大会参加者以外の部員、マネージャー、運転手及び大会関係者の同居者等、身近な知人等

「PCR 検査等を受診する」※1

保健所または医師の指示による、もしくは自主的に PCR 検査等を受診する場合。

濃厚接触者に特定されたことにより PCR 検査等を受診する場合を除く。

「一定期間」〔濃厚接触者に特定された場合〕※2

濃厚接触者本人が無症状の場合は、「濃厚接触者との最終接触日以降」を対象の期間とする。

濃厚接触者本人が有症状の場合は、「濃厚接触者との最終接触日または濃厚接触者本人が発症した日の2日前以降（早い日を優先）」を対象の期間とする。

「一定期間」〔PCR 検査等を受診した場合〕※3

PCR 検査等を受診した本人が無症状の場合は、「検査日の2日前以降」を対象の期間とする。

PCR 検査等を受診した本人が有症状の場合は、「検査日の2日前以降または発症した日の2日前以降（早い日を優先）」を対象の期間とする。

【基本的な考え方】

1. 感染が判明した場合は、原則、大会の参加を認めない。
2. 体調不良（37.5℃以上の発熱や風邪症状等）の場合は、速やかに医療機関を受診し、医師が「感染の疑い（恐れ）がなく、参加可能である。」と診断した場合は、『感染の疑い（恐れ）がない』とする。
3. 感染の疑い（恐れ）がある場合は、以下の条件①②の両方を満たしている場合の参加を認める。  
 [ ①大会参加者全員が、無症状で3日以上経過している。  
 ②検査（PCR、抗原等）により大会参加者全員が陰性である。 ]
4. 大会当日の体調不良（37.5℃以上の発熱や風邪症状等）については、『感染の疑い（恐れ）がある』とし、大会参加を認めない。

【大会参加者の参加判断基準】

	2週間前 ～4日前	3日前 ～1日前	大会参加 初日	大会参加 2日目
(1) 大会参加者の感染が判明した	▲ 1	×	×	×
(2) 大会参加者に感染の疑い（恐れ）がある				
①大会参加者が濃厚接触者に特定された	▲ 2	×	×	×
②大会参加者に発熱等の風邪症状がある	△ 1	×	×	×
③大会参加者が PCR 検査等を受診する ※1)	△ 2	×	×	×
(3) 周辺者の感染が判明した	▲ 3	×	×	×
(4) 周辺者に感染の疑い（恐れ）がある				
①周辺者が濃厚接触者に特定された	▲ 4	×	×	×
②周辺者に発熱等の風邪症状がある	△ 3	×	×	×
③周辺者が PCR 検査等を受診する ※1)	△ 4	×	×	×

▲ 1 : 感染者本人が、保健所による疫学調査の期間に他の大会参加者及び周辺者（同居者を除く）と接触していないことが確認できた場合は、学校への影響がないものと判断し、感染者本人を除く大会参加者の参加を認める。

(注)感染者本人についても、経過観察期間を終えた時点で参加を認める。

▲ 2 : 以下の①または②の要件を満たす場合の参加を認める。

①濃厚接触者本人が一定期間 ※2)、他の大会参加者及び周辺者（同居者を除く）と接触していないことが確認できた場合は、学校への影響がないものと判断し、濃厚接触者本人を除く大会参加者の参加を認める。

②濃厚接触者本人を含む大会参加者及び周辺者全員が「無症状で3日以上経過」かつ「大会参加者全員がPCR検査等により陰性判定」の場合、濃厚接触者本人を除く大会参加者の参加を認める。

(注)濃厚接触者本人についても、経過観察期間を終えた時点で参加を認める。

△1：以下の①または②のいずれかの要件を満たす場合の参加を認める。

①体調不良者本人が発症した日の2日前以降、他の大会参加者及び周辺者（同居者を除く）と接触していないことが確認できた場合は、学校への影響がないものと判断し、体調不良者本人を除く大会参加者の参加を認める。

②体調不良者本人を含む大会参加者及び周辺者全員が「無症状または体調不良解消後に薬剤服用なしで3日以上経過」かつ「大会参加者全員がPCR検査等により陰性判定」の場合、大会参加者全員の参加を認める。

(注)体調不良者本人についても、上記①の場合に「体調不良解消後に薬剤服用なしで3日以上経過」かつ「PCR検査等により陰性判定」が確認された時点で参加を認める。

△2：以下の①または②の要件を満たす場合の参加を認める。

①PCR検査等を受診した本人が一定期間 ※3、他の大会参加者及び周辺者（同居者を除く）と接触していないことが確認できた場合は、学校への影響がないものと判断し、PCR検査等を受診した本人を除く大会参加者の参加を認める。

②PCR検査等を受診した本人を含む大会参加者及び周辺者全員が「無症状で3日以上経過」かつ「大会参加者全員がPCR検査等により陰性判定」の場合、大会参加者全員の参加を認める。

(注)PCR検査等を受診した本人についても、上記①の場合に「無症状で3日以上経過」かつ「PCR検査等により陰性判定」が確認された時点で参加を認める。

▲3：以下の①または②の要件を満たす場合の参加を認める。

①感染者本人（周辺者）が保健所による疫学調査の期間に、大会参加者及び他の周辺者（同居者を除く）と接触していないことが確認できた場合は、学校への影響がないものと判断し、大会参加者全員の参加を認める。

②大会参加者及び他の周辺者全員が「無症状で3日以上経過」かつ「大会参加者全員がPCR検査等により陰性判定」の場合、大会参加者全員の参加を認める。

▲4：以下の①または②の要件を満たす場合の参加を認める。

①濃厚接触者本人（周辺者）が一定期間 ※2、大会参加者及び他の周辺者（同居者を除く）と接触していないことが確認できた場合は、学校への影響がないものと判断し、大会参加者全員の参加を認める。

②大会参加者及び他の周辺者全員が「無症状で3日以上経過」かつ「濃厚接触者本人（周辺者）及び大会参加者全員がPCR検査等により陰性判定」の場合、大会参加者全員の参加を認める。

△3：以下の①または②のいずれかの要件を満たす場合の参加を認める。

①体調不良者本人（周辺者）が発症した日の2日前以降、大会参加者及び他の周辺者（同居者を除く）と接触していないことが確認できた場合は、学校への影響がないものと判断し、大会参加者全員の参加を認める。

②大会参加者及び体調不良者本人（周辺者）を含む他の周辺者（同居者を除く）全員が「無症状または体調不良解消後に薬剤服用なしで3日以上経過」かつ「大会参加者全員が PCR 検査等により陰性判定」の場合、大会関係者全員の参加を認める。

(注)大会参加者の同居者に発熱等の風邪症状がある場合は、同居の大会参加者及び同居者全員が「無症状または体調不良解消後に薬剤服用なしで3日以上経過」かつ「体調不良者本人（同居者）及び同居の大会参加者が PCR 検査等により陰性判定」の場合、大会参加者全員の参加を認める。

△4：以下の①または②の要件を満たす場合の参加を認める。

①PCR 検査等を受診した本人（周辺者）が一定期間 ※3、大会参加者及び他の周辺者（同居者を除く）と接触していないことが確認できた場合は、学校への影響がないものと判断し、大会参加者全員の参加を認める。

②大会関係者及び PCR 検査等を受診した本人（周辺者）を含む他の周辺者全員が「無症状で3日以上経過」かつ「大会参加者全員が PCR 検査等により陰性判定」の場合、大会参加者全員の参加を認める。

(注)大会参加者の同居者が PCR 検査等を受診する場合は、「同居者全員が無症状」かつ「同居者自身及び当該の大会参加者が PCR 検査により陰性判定」の場合、大会参加者全員の参加を認める。

×：参加辞退

- 選手、監督・引率責任者は、マスク等を準備すること。大会中は、食事中を除いて、基本的にマスクを着用し、咳エチケットを徹底する。
- こまめな手洗い、アルコール等による手指消毒を実施すること。
- タオルの共用はしないこと。（マイタオルの持参）
- 給水するためのコップ等は共用しないこと。（マイボトルの持参、紙コップの使用）
- 更衣室内の3密防止として、大会競技委員の指示に従うこと。また、自宅や宿舎等から直接会場に会場する選手は、あらかじめ稽古着・袴を着用してくること。
- 試合に出場する選手については、シールドを装着した面及び、マスク等を着用すること。
- 他の参加者や大会スタッフなど、人と人が触れ合わない距離（1 m）を確保すること。
- 大会中に大きな声で会話、応援等をしないこと。
- 昼食などの飲食時については、指定の場所以外では行わず、対面をさけ、できるだけ間隔を取るようにして、会話はひかえて速やかに済ませること。
- ゴミの廃棄について、鼻水や唾液がついたゴミは、ビニール袋に入れ密閉して指定のゴミ箱に捨てること。
- 大会終了後2週間以内に、新型コロナウイルス感染症を発症した場合は、主催者（事務局）に対して速やかに濃厚接触者の有無等について報告すること。

直前の感染状況等を考慮して、大会自体の中止、または詳細が変更になる可能性も有ります。ご理解ください。